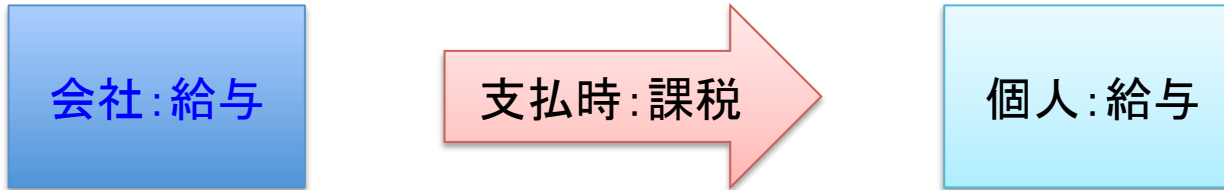


確定拠出年金

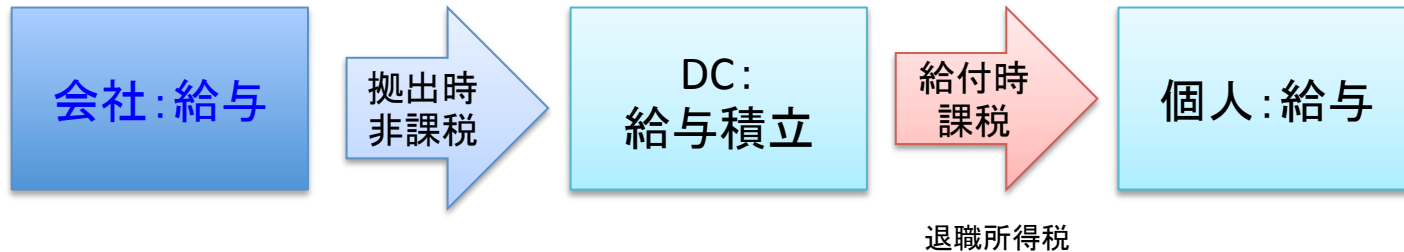
日本版401kとiDeCo

確定拠出年金DCの特徴

通常の給与



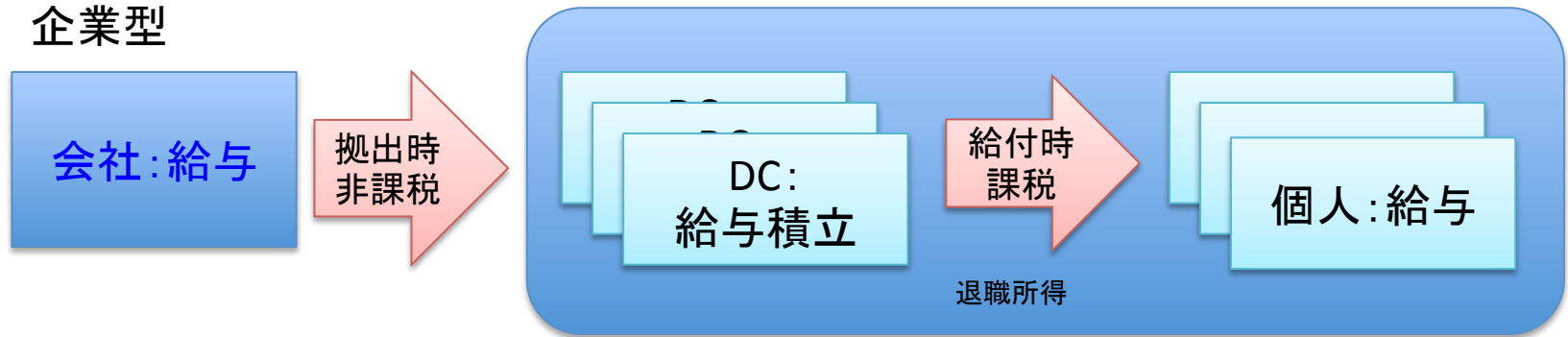
DCへの給与



- 給与支払時本来は「所得税」「社会保険料」が課せられます。
- DC(確定拠出年金)へ拠出する場合は「所得税」「社会保険料」が免除される。
- DCへ積立る、このとき年金資産は給与受けた個人のものとなる。
- DCと従業員は信託契約を結びDCの管理人が資産を管理する。が
- 運用責任と管理費用は従業員に帰属する。
- DCの管理者はリスク区分の違う運用口座を最低3種類用意しなければならない。
- 制度導入企業は次の二点の教育をしなければならない。
 - リスクと資産運用(分散投資の勧め)
 - ライフプランの知識と準備

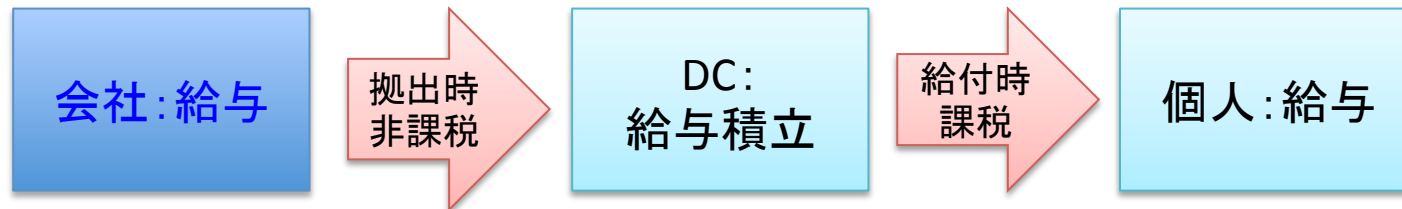
企業型・個人型の相違

企業型



会社単位で制度導入するので、個人の自由意志が反映されない。管理組織は会社が決める。従業員過半数同意あれば制度廃止可能

個人型



国民年金基金連合会と
傘下に日本の金融機関ほぼ全て

個人として加入(制度参加)、引受は国民年金基金連合会で傘下の金融機関は代理で募集。途中で止めても受給権発生の60歳まで引き下ろせない

リスク分散と資産口座

無リスク:現金

預金・リザーブ

低リスク:債券

国債・社債中心
の投資信託

低リスク:株式

株式中心の投資信託

リスク別の三種類は上記の通りです

その他外国通貨建の金融資産や証券市場全体の割合を
買うことになるインデクス投信もあり、一般的な知識として
は「金利と債券」「GDP成長・企業成長と株価」などが必要
になります。